



発行 米軍X バンドレーダー基地反対・京都連絡会

連絡先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 大湾 宗則

電話&FAX 075-467-4437

郵便振込口座 00950-9-303127 名義 京都連絡会

<基地ゲート前で元旦行動>

文責 池田



6年前に京都市内に住む一人の方が始めたXバンドレーダー基地ゲート前での元旦のパフォーマンス。今

年は7人の参加で、舞鶴から来た人や丹後で有機農業を営む青年もいました。

年末年始で工事が行われていないため、基地の周りは普段よりは静かでした。人通りや車の通りは決して多くはないですが、年頭からゲート前に立ち、基地の存在に抗議する私たちの意思を示す取り組みであることが重要だと思っています。

文殊さんに新年のお参りに来た地元の方の中には声をかけてくれる人たちも。また、穴文殊に立ち寄った観光客の方が尋ねてくるということもありました。この元旦の行動は毎日新聞の取材を受け、1月3日の丹後版に掲載されました。集落の人たちと朝から新年を祝っていた米軍基地建設を憂う会の永井さんは取り組みの途中から参加。毎日新聞の取材に対して、「市は米軍、防衛省の言いなり。腰が引けている。私たち声を上げ続けます」と訴えていました。

基地とその強化に関する諸問題に加えて、最近になって、次世代通信規格5Gの運用実験を宇川で実施するという話が浮上し、昨年12月19日による説明会が行われたそうです。5Gに関してはその強力な電磁波に懸念がもたれており、そうしたことがいっそう住民の不安を広げています。

米国の対イラン戦争挑発と自衛隊の中東派兵から始まったきな臭い2020年ですが、この新しい一年間を戦争も基地もない平和な未来につながる一年とするために努力していきたいと思えます。(写真は1/3付毎日新聞・丹後版より)

2020年を東アジアに 平和が訪れる年に！

(文責：瀧川)

先日若狭を訪れたとき、「降らないな～」というのが地元でのあいさつになっていると聞きました。

丹後でもこの冬雪がみられていません。38豪雪(昭和38年=1963)では、交通がストップし、ちりめんを船に積んで雪の上を走らせ運んだとか、雪で集落自体が閉じ込められ、集団離村から廃村の道をたどったとか。57年前と比べると、温暖化の様相が明瞭に分かります。

年初からアメリカとイランがイラクでミサイルを打ち合う事態の中で、日本は中東に自衛隊を派遣しました。また、一昨年の韓国大法院判決をめぐって日本政府がとった経済制裁という戦争を仕掛けたことを見ても、日本政府や資本の対応は100年来変わっていない。温暖化は進行しても、人間は進化しないのか？と思いたくもなります。

京丹後の米軍レーダー基地の運用が開始されて5年が経過しました。東アジアの緊張を強いるこの米軍基地の撤去に向けて、今年も皆さんとともに努力を続けていきましょう。2020年を東アジアに平和が訪れる年にしましょう。

次回の京丹後訪問日程：

1月28日 あさ8時

五条大橋西詰ガソリンスタンド集合・出発

(注意) この日の夜に会合があるため、集合・出発時間が30分早い



労働組合つぶしの大弾圧を許さない！元旦行動 (集会・デモの報告) 文責 中沢

1月1日、労働組合つぶしの大弾圧を許さない！元旦行動（集会・デモ）が大阪市内でおこなわれた。主催は、労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会。穏やかな好天のもと、大阪府警本部の目の前にある大阪城公園（教育塔前広場）には300人を超える労働組合関係者、市民が集まり、10時から、デモに先立つ集会がひらかれた。

関生の坂田冬樹副委員長は、「今年は反撃の1年にしたい。警察・検察は事件にもならないようなことを事件にして、私たちの仲間を1年以上も長期勾留している。こんなことが許されていいのか。いまだ獄中に残る2名を一刻も早く奪還したい。辺野古、原発、憲法改悪に対してしっかりとみなさんとともに運動を定着させていく、広げていく、こうした1年にしなくてはならない。

私たちがたたかってきた「働く人々の利益を守ること」、これが恐喝に仕立て上げられている。現場で、「コンクリートのクオリティを高める運動」を進めてきた、そのことが強要や恐喝にされる。つまり、私たちの運動が大企業に都合の悪い運動だったと。私たちの運動はまちがっていなかった。ストライキをして要求をかちとる、何も悪いことではありませんよ。今年も悪質な姿勢を持っている企業に対しては、どんどんストを打っていかうと思っています。働く者たちの利益や権利を守っていくことをやめるわけにはいきません。ことし1年、組合員がしっかりと団結して戦い抜いていくことを誓います。」ときっぱり宣言。

反弾圧京滋実行委員会に結集するく勝手連しが、の稲村守さんは、「一昨年の8月から毎週土曜日、大津警察署に対して抗議行動を展開してきた。仲間が保釈されてからは、京都府警南署での抗議行動を展開してきた。大阪の仲間

と一体となって、関生委員長、副委員長の奪還を果たしたい。この反弾圧闘争、今年は反撃・逆転の年にして、階級的労働運動、戦闘的労働運動の再構築をめざしたい」と語り、京都市内でおこなわれる1・21集会、2・18集会への参加を呼びかけた。まとめのあいさつで実行委員会事務局の小林勝彦さんは、「全国各地方に実行委員会を作ってもらうために、いま全国行脚を計画している」と報告した。

集会後、「大阪府警グルグルデモ」に出発、400人近い数に増えていた大隊列で府警本部を包囲し「ただちに仲間を返せ」のコールをどろかせた。



酒田冬木副委員長

2020年も

「街なかビラ」をよろしくお願ひします。

- ね(ね) 根をひろげ
- ず(ず) 頭上を覆う
- み(み) 民族主義が
- ど(ど) ドット戦を
- し(し) 仕掛け来る

新年早々、安倍政権は米国とイランの緊張が激化する中東に、自衛隊を派遣してしまいました。トランプの「マッチ・ポンプ」を批判もせずに、憲法違反の自衛隊海外派兵を!!



米軍基地は日本を守るためではありません。米国の戦争戦略の拠点として効果的に展開され、京丹後に置かれているのです。戦争のための基地は日本のどこにもいらない！の声を巷でひろめましょう。

2月の「街なかビラ」のお知らせ

第92回 2月10日(月) 百万遍周辺

集合場所：百万遍交差点 西北角

第93回 2月20日(木) 山科「柳辻」周辺

集合場所：地下鉄東西線「柳辻」駅

※ 時間はいつでも11:00～12:00です。

連絡先：090-5672-1597 (白井)

「韓国・朝鮮への経済制裁撤廃！東アジアの平和を！集会」（仮称）に向けた第一回実行委員会の報告

文責 山本

1月13日、「韓国・朝鮮への経済制裁撤廃！東アジアの平和を！集会」（仮称）に向けた第一回実行委員会が開催されました。この実行委員会会議には、米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会、アジア共同行動・京都、NO BASE！沖縄とつながる京都の会、若狭の原発を考える会、ユニオンネットワーク京都、ZENKO京都、アジェンダ・プロジェクト京都、ピースナビ、留学同京都地方本部、9条改憲阻止共同行動、9条ネット滋賀、関西合同労組、日本ユーラシア協会、京都行動、憲法を生かす京都の会、連帯労組関西生コン支部、日朝市民連帯・大阪、反戦共同行動（きょうと）、日韓平和連帯・大阪、食堂わたつねなど約20団体から31人が参加していただきました。

実行委員会では、民衆の連帯で東アジアの平和を実現すること、日本政府に対して朝鮮植民地支配の謝罪と賠償を実施させること、韓国・朝鮮への経済制裁を撤廃させること、在日・滞日外国人への差別排外主義を許さないなどを主要な課題として、5月10日に京都の円山公園野外音楽堂において大集会を開催することが確認されました。

5・10円山集会に向けた第二回実行委員会のご案内

日時 1月28日（火）18時30分開始
会場 ひとまち交流館・京都 三階第三会議室

● 第二回実行委員会では、5・10円山集会の要綱（名称・時間など）の確定、これまでの経過と議論にもとづく趣意書の討議、集会のイメージ（主構成）、実行委員会の編成などについて討議します。

5・10円山集会の骨格を明確にしていく重要な会議となります。ぜひご参加ください。

2020年度 総会のお知らせ 米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会

2月9日（日）受付 12:30～
開始 13:00

京都部落解放センター 4階 大ホール
地下鉄烏丸線 鞍馬口下車 北へ5分角
参加費無料

- 1). 2019年度の報告・総括・方針 討議・採決
- 2). 会計報告と会計監査報告 討議・採決
- 3). 運営委員・役員改選（希望者は受付に申し出てください）
- 4). 特別決議

2020度 新春「近畿連絡会」 旗びらき

2月9日（日）受け付け 15:30
開演 16:00～

京都部落解放センター

会費制 飲食付 1,500円
どなたでも参加できます。

開会の挨拶と乾杯

世話人代表挨拶

交流と懇親

歌

各府県から挨拶

各団体アピール

閉会の辞

〈京都連絡会〉1月例会

1月23日（木）18:30

京都ユニオン 会議室

〈地下鉄 九条駅下車 東へ7分〉

発題者 大湾宗則氏

徴用工問題から日韓併合・日韓請求権協定について
…日本帝国主義の過去と現在を断罪する…

連絡は 090-1590-9469 山本

京丹後で進んでいること…米軍が地域活動でXバンドレーダー基地を防御している!

この「壁」を突き破るために 力を合わせよう! 文責 大湾

私たちは、毎月2回、京丹後・宇川に出かけて米軍Xバンドレーダー基地建設反対 撤去のビラを配り、ゲート前で抗議をし、時には京丹後市に要請行動をしつつ住民に訴えています。

毎月2回、往復約6時間かかる日程ですから現地での活動する時間は限られています。それでも地元で食らいついて米軍基地の訴えを続けています。

一方、米軍もまた、宣伝活動を活発に行っています。右の写真がその一部です。

近畿中部防衛局提供)

東アジアの平和を!」実現するため、米軍Xバンドレーダー基地を撤去するには、私たちは住民の心と信頼を得て交流会や座談会が持てるようにならなければ展望は開けません。

2/9の京都連絡会総会ではこの点の解決を廻って皆様のご協力と討論をお願いします。

米軍の活動を報じている毎日新聞・地方版を資料として添付しました。

毎日新聞 8月26日<地方版>

穴文珠祭 米軍司令官 招待に謝辞京丹後
自衛隊基地を一般公開

「もんじゅさん」の名で親しまれている穴文珠祭が24日、京丹後市丹後町の九品寺で開かれた。隣接の米軍経ヶ岬通信所のボガト司令官をはじめ、防衛省幹部らも参加した。米軍基地の隣にある航空自衛隊経ヶ岬分屯基地は基地内を一般公開した。

(中略) 今年の実行委員長の田中巧さん(尾和区長)は「際も過疎化でさびれてきたが、米軍のレーダー基地ができ、自衛隊基地も大きく広がってきた。穴文珠は両基地の中庭のようになってきた。若い人や米軍の方にきていただき、盛り上げてもらってありがたい」とあいさつ。浴衣姿のボガト司令官が招待されたことに謝辞を述べた。

祭では、米陸軍の軍楽隊や地元のバンド

『はしうどケイオン』の演奏があり、盆踊りや花火大会を楽しんだ。 塩田敏夫]



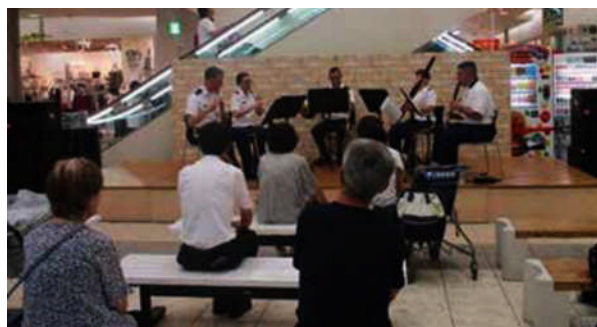
盆踊りに参加した米軍兵士と軍属



子供達に英会話教室を開く米軍兵士と軍属



台風被害にボランティアとして参加する米軍兵士と軍属



住民に演奏する米軍軍楽隊

